

大山恵みの里だより vol. 45

新鮮野菜直売所

「みくりや市」

開設10周年

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

大山町に山陰最古の駅舎があるのをご存知でしょうか？
山陰地方にはじめて鉄道が開通したのは1902年（明治35年）。現在の境港・米子、御来屋間を結ぶ路線でした。
御来屋駅の駅舎は、当時の駅舎の姿そのままを残す山陰最古の駅舎なのです。

この御来屋駅が2002年

（平成14年）に山陰鉄道発祥100周年を記念して改修工事が行われた際、駅の事務室として使われていたスペースを改造し、オープンしたのが現在の「みくりや市」。今年10月、おかげさまで開設10年目を迎えました。

開業時は旧名和町の生産者による自主運営組織でした。最初の2年くらいはお客様



▲赤いのぼりが目印です

地元の新鮮・安心・安全な食の恵みをお届けする国内でも珍しい駅中マルシェ「みくりや市」。ぜひ、足をお運びください。

前から行列を作つてくださつて、新鮮な農産物や加工品を出し続け、お客様は開店しています。

皆さんは、あちこちの直売所を見て回り、農薬や栽培方法の勉強会を重ねました。こうした努力が実り3年目ごろから軌道に乗り始めたそうです。平成21年からは大山恵みの里公社が運営するようになりましたが、約100名の出荷者の皆さんは、今も開業当時と変わらぬこだわりをもつて、新鮮な農産物や加工品を出荷し続け、お客様は開店しています。

鳥取県民手帳好評発売中！
2012年版

◆お求めは

編集後記

